2024年2月号

ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区

Governor Today

ガバナートゥデイ

ガバナースローガン　変革を巻き起こせ！

能登半島震災支援募金活動を実施

2024年1月13日(土)・20日(土)/仙台市青葉区

2024年1月1日に石川県能登地方を震源とする「令和6年能登半島地震」に対する募金活動が緊急に行われました。

2024年1月1日、石川県能登地方を震源として発生した地震はマグニチュード7.6を観測し、住宅倒壊、住宅火災、地盤災害、津波被害をはじめとした甚大な被害をもたらしました。現在（1月16日時点）わかっているだけで、石川県能登地方の死者221人（うち関連死14人）、負傷者977人の人的被害が発生。また、石川県輪島市の輪島港では最大1.2m以上の津波が襲いました。被害に遭われた方、亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、心からお見舞い申し上げます。

我々332-C地区のライオンズも、東日本大震災の際に、全国各地から大変な支援をいただき、大いに勇気づけられました。その恩返しの気持ちを込め、キャビネット、ALERT委員会が立ち上がり、緊急で1月13日、20日の土曜、午前と午後の2部に分けて、支援募金活動を実施いたしました。当日は仙台市一番町中央通りの交差点へ、多くのライオンが集まり、一列に並んで、募金を呼びかけました。地震が発生してから間もないこともあり、皆さんの関心も高く、我々にも温かいお声がけをいただくことができました。集まった金額は合わせて1,004,124円（1月13日・20日の一番町中央通りでの集計）にもなりました。

募金にご協力いただきました皆様、そして活動していただいた関係者の皆様、2日間とも晴れているとはいえ、一桁の気温で冬空の下、本当にありがとうございました。

最後に、このような困難な状況の中でも、被災地の方々は、互いに助け合い、支え合い、復旧・復興に向けて頑張っておられます。私たちは、その姿に敬意と感謝の気持ちを持ち、これからも被害に遭われた方々が、一日も早く安心して暮らせるように、私たちは全力で応援しています。

Message

能登半島地震支援活動

2023～2024年度 332-C地区ガバナー

L.渡邊 俊弥（仙台五城LC）

令和６年１月１日に発生した能登半島地震により、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、救助活動や復旧作業に従事されている皆様には、感謝と敬意を表します。

ライオンズクラブ332-C地区としては、このような困難な状況にある被災地の方々に寄り添い、緊急で支援活動を行うことを決定いたしました。具体的には、以下のような取り組みを行います。

・災害支援募金活動の実施

332-C地区全体で、各クラブの垣根を越えて行います。

・義援金の募集

各クラブ、支部からの義援金を募集いたします。

これらの支援活動は、ライオンズクラブ国際協会332-C地区のALERT委員会と連携して行います。また、被災地の状況やニーズに応じて、柔軟に対応していきます。

私たちは、東日本大震災の際、国内外のライオンズクラブより多くの励ましと支援をいただいたことを忘れておりません。そしてこの度、被災された方々のことを忘れません。被災地の方々と一緒に、復旧・復興に向けて歩んでいきます。どうか、お元気でお過ごしください。

災害募金の呼びかけ

Message

2023～2024年度 332-C地区
第１R第１ゾーン・チェアパーソン
MC・IT(DX)推進委員会委員長

L.橋本 誠一（仙台エコーLC）

2023～2024年度 332-C地区
第１R第２ゾーン・チェアパーソン

L.及川　繁（仙台萩LC）

2024年はお正月明けの１月９日にキャビネットにて緊急会議が行われ、その週末１月13日と１月20日に宮城県内各地で災害募金を行うことが決定しました。

渡邊ガバナーとキャビネット執行部では、すでに自治体への許可や横断幕の手配等が進められており、宮城県民の皆様へご支援をお願いする体制は整っておりました。

私たちZCはそれぞれのゾーン内のクラブに街頭募金へのスタッフ参加を要請しましたが、緊急であったにも関わらず多くのライオンが駆けつけ、募金箱、プラカードを持ち、ライオンズののぼりを掲げて声を上げました。多くの市民の皆様には「頑張ってください」と労いの言葉も頂きながら活動をいたしました。

ライオンズクラブとして地震発生後なるべく早い段階で募金活動を行うことが出来たことで、とても価値ある奉仕活動になったと実感しました。小さな子供もその手に握りしめ、ライオンズの募金箱に投じてくれる姿に感動しました。

ライオンズクラブ国際協会332-C地区

2023年-2024年度地区運営方針

ガバナースローガン

変革を巻き起こせ！

アクティビティスローガン

東北はひとつ!! 共に進もう友愛と相互理解の精神で!!

1．変革とは！
※発展のために変わらなければならない

2．「私たちは奉仕する」（We Serve）
A）会員増強のために
①クラブの置かれている現状の把握（SWOT分析）
②会員減少を防ぐ具体的な行動計画の作成と実践
B）新会員を増やし、クラブを若返らせる
C）あらたな奉仕活動でクラブを活性化させる
D）次代を担うライオンの育成
E）ライオンズ活動の地域社会へのアピールを充実させる
この変革はあなたから、クラブから、ここから、いま！

3．奉仕事業
2023-24年度末までに、地区内のクラブによる奉仕報告率を上げる
※332-C地区の85%のクラブが確実に奉仕を報告する
※各クラブで新しいアクティビティを1つ、各ゾーンで1つ奉仕事業をする

4．会員増強
2023-24年度末までに、地区の会員数純増を達成する
※332-C地区は最低でも1の新クラブを結成し、20人のチャーターメンバーを加える。
※地区内のクラブは、既存のクラブに80人の新会員を入会させます。
※当地区は、退会者数が80人を上回らないようにする

5．GLT指導力育成
2023-24年度の第1四半期が終了するまでに、クラブ役員とZCを対象とした研修をする。GLTコーディネーターは、LEARN研修管理機能を使って全ての研修を報告する
※332-C地区は100%のZCが確実にZC研修に参加するようにする
※当地区は100%のクラブ役員（会長・幹事・会計）が確実にクラブ役員研修に参加する
※当地区は、退会者数が80人を上回らないようにする

6．LCIF
2023-24年度末までに、ライオンズクラブ国際財団（LCIF）を支援する
※私たちのチームは、地区内の個人参加率を50%、クラブ参加率を10%増やす。
※当地区の30クラブが確実に100%会員参加達成するようにする
※当地区は、シルバーレベルのLCIF理事長メダル獲得を目指します
※私たちのチームは、地区内の会員全員に50＄寄付を呼び掛ける

7．サーバントリーダーシップ（奉仕するリーダーシップ）
※地位にかかわらず、組織への奉仕を目指す
※チームのメンバーと協力する
※メンバーの手柄にする
※改善策を探す
※信頼、機会、感化を利用し、信頼関係を築き、メンバーの自主性を尊重する
※耳を傾け、口数は少ない
※チームの成功によって意欲を高める
※全員のために機会を調整し、個人のやる気を重視して、組織の成長と調和させる
※コーチング、メンタリングから部下と共に学ぶ
※責任を明確にし、失敗から学ぶ環境を作る

332-C 地区関連　2 月度予定表

日　程	行　事
2/3（土）	全国アラートフォーラム 2024 in 岡山
2/9（金）	第３回キャビネット会議
2/15（木）	公認ガイディングライオン養成講座

アクティビティレポートはアクテビティ通信として毎月15 日に PDF 発信致します。

食糧支援活動「フードパントリー」

12月　4日(月)/仙台市太白区 鹿野会館
12月　5日(火)/遠田郡美里町 駅東地域交流センター内社会福祉協議会
12月　9日(土)/岩沼市 竹駒神社参集殿
12月16日(土)/石巻市 石巻市役所東側入口（イオン1F）

332-C地区による奉仕活動の一環として、食糧支援活動「ライオンズフードパントリー」が県内４か所にて開催されました。

食糧支援活動「フードパントリー」とは、円安等により物価高の影響で困窮する子どもさんのいるご家庭、学生の支援、食糧を必要とされている方へ配布するアクティビティになります。今回は、集まった食糧品をライオンズクラブが直接無料配布する形で、県内４ヶ所にて行いました。

配布日当日はライオンズクラブ有志が多く集まり、10時から配布を始めました。どの会場も雨などに降られることもなく、晴天の中午後４時まで無事に終えることができました。

ご参加いただきました、関係者の皆様、またご協力、ご協賛いただきました企業様、大変お世話になりました、ありがとうございました。

332-C地区ではこれからも、食糧支援を必要とされる方々に向けて、同様の活動を続けていきます。

食糧支援活動「フードパントリー」は県内４ヶ所での配布を第１回目とし、第２回目以降は、フードバンク、子ども食堂等の団体へ寄贈する形で実施する予定です。これからも子ども達、学生達に十分な食糧がいきわたるよう、可能なかぎり多く支援につなげたいと考えております。

フードパントリーは食糧配布会という意味で、ご協賛企業、団体、の皆様から協力を募り、ライオンズクラブが直接、または寄付という形で食糧がいきわたるようにする活動です。

■協賛企業・団体：日本製紙株式会社
　王子製袋株式会社・アイリスオーヤマ株式会社
■協力団体：仙台市地域子育て支援クラブ連絡協議会

12月4日(月)/仙台市太白区　鹿野会館

12月5日(火)/遠田郡美里町　駅東地域交流センター内社会福祉協議会

12月9日(土)/岩沼市　竹駒神社参集殿

12月16日(土)/石巻市　石巻市役所東側入口（イオン1F）

ライオンズク食料無償配布

あすから県内各地

県内をエリアとするライオンズクラブ国際協会332−C地区は今月、経済的に困窮する学生や子どもがいる家庭に食料品を無償配布する「フードパントリー」に取り組む。4日の仙台市を皮切りに、県内4カ所で実施する。

会場で米や野菜、レトルト食品、菓子などを提供する。仙台、岩沼両市では子育て家庭の困りごと相談にも応じる。

配布は2021年10月に始まり、4回目。初回はコロナ禍で生活が苦しい学生を支援し、2回目からひとり親など子育て家庭も対象に加えた。

各会場とも午前10時〜午後4時。希望者はQRコードから事前登録する。連絡先は332−C地区022（398）3904。

日程と会場は以下の通り。

4日　仙台市太白区・鹿野会館▽5日　美里町・駅東地域交流センター▽9日　岩沼市・竹駒神社▽16日　石巻市役所

事前登録用のQRコード

奉仕活動を終えて…

GST地区コーディネーター L.加藤俊治

４回の開催で、来場者約460人、複数人のお子さんが居るひとり親家庭が多く、家族を含め多くの方々へ食糧を届けることができました。また、県内各地の子ども食堂10数か所、学生寮などへの支援も実施しましたので、受益者数は約2,500名になるものと思われます。物価高騰により生活困窮に苦しむ方々へ短期的な支援ではありますが、多くの方々が笑顔でいっぱいになってもらえたことは、ライオンズの喜びです。

今回のフードパントリーは、LCIF交付金の活用はじめ多くのクラブからのたくさんの暖かい支援金・支援物資の提供により、多くの来場者に喜んでもらえる活動とすることができました。

来場者から、たくさんいただいた感謝の言葉を一つ紹介して皆様への御礼とさせていただきます。

「暖かい心遣いありがとうございました。いっぱい頂いて本当嬉しいです。育ち盛りの子供も凄く喜んでいました。良いお正月迎えることできます。本当にありがとうございました。」

宮城県立こども病院 寄付贈呈式

2023年12月13日(水)/宮城県立こども病院　本館1階　愛子ホール

12月13日（水）に宮城県立こども病院へ「レモネードスタンド」で獲得した支援金10万円を目録として渡邊俊弥ガバナーより今泉益栄理事長へお渡しさせていただきました。同時に宮城県立こども病院からは感謝状を頂戴いたしました。

レモネードスタンドとは、どこででも作ることができるレモネードを販売し、集めた資金を小児がんと闘う子どもたちへ寄付するというアメリカで生まれたアクティビティです。当地区では昨年度よりSCP・FWT委員会にて各クラブのCNやチャリティゴルフの会場などで取り組んでいます。

今後とも、もっと活動の輪を広げていきたいと伊藤清彦委員長のお言葉がありました。地区内の皆様も見かける機会がありましたら、是非、レモネードを購入しご協力いただきますようお願い申し上げます。

WELCOME FRESH LION　フレッシュ ライオン

仙台五城 LC

会　長	新入会員	スポンサー
L. 坂本 訓之	**L. 蘇武 秀行**	L. 田畑 英伍

入会日　2023年5月10日

左：新入会員 L. 蘇武 秀行　　右：スポンサー L. 田畑 英伍

■入会動機、抱負

当方が勤務しています東北電力ネットワーク株式会社仙台電力センターでは、歴代の所長が仙台五城ライオンズクラブに入会しております。この度、入会しておりましたL加藤靖一が転出することとなり、後任の当方が入会することになりました。

現在、市民委員会に在籍し、毎月（冬期間除く）第一日曜日の早朝6時半から実施している早朝清掃の取りまとめ役を担っております。今年、仙台五城ライオンズクラブ結成60周年を迎えます。10月には、記念式典開催を予定しておりますので、成功裏に終えるよう微力ではありますが、クラブの運営に力を尽くしたいと思います。

■スポンサーからの一言

仲間と共に地域社会に貢献したい、それが私の夢であり希望です。共に楽しく奉仕しませんか。宜しくお願い致します。

WELCOME FRESH LION フレッシュ ライオン

川崎 LC

会　長	新入会員	スポンサー
L. 鈴木 正司	**L. 廣嶋 英則**	L. 小原　毅

入会日　2023 年 7 月 1 日

■入会動機、抱負

郵便局長として、地域貢献、地域社会の発展に寄与していきたいと考えていたため。

また、スポンサーのアドバイスもいただきながら、共に地域のために活動していきたいと考えております。

■スポンサーからの一言

地域の発展のために共に奉仕の精神をもって活動していきましょう。

食べて、学んで、笑って
子ども食堂検索サイト「Lタウン」のご紹介

宮城県、332-C 地区にある、子ども食堂の検索サイト「L タウン」が出来ました。現在地から近い「子ども食堂」を探せる機能や、営業日から探せる「日程から探す」ことも可能です。現在、県内で運営されている方々にサイトへ登録を呼びかけております。

「子ども食堂」を運営されている方を知っている等、またはお知り合いがいらっしゃいます場合、サイトへのご登録、ご紹介をお願いいたします。

■Lタウン　URL: https://l-town.jp/

■お問い合わせについて：利用規約を確認の上、サイトのヘルプページより、お問い合わせフォームでご入力をお願いいたします。